

# 広報誌「たちばな」価格改定のお願い

日本ボーイスカウト静岡県連盟御中

三富印刷株式会社

代表取締役 近藤 崇夫

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社におきましては、お得意様各位のご期待に添うべく、経営の合理化、省力化を図り、生産コスト、流通コストの抑制を努め、ボーイスカウト広報「たちばな」の価格を据え置いてまいりました。しかしながら、長引く不景気と仕入れ価格等の高騰のため、現行の価格体系を維持するのが困難な状況となりました。

つきましては、誠に不本意ながら、次号より、冊子価格を下記の通り改訂させていただくことをお願いいたします。何とぞ余儀ない事情をご理解いただき、今後とも変わらぬご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

現行料金.....1冊50円(消費税込み)

改訂料金.....4,000部以上1冊50円(+消費税5%分=52.5円)

.....4,000部以下その部数毎の価格(+消費税5%分)

(例)前回事3,800部の場合

現行料金.....1冊50円=190,000円(消費税込み)

改訂料金.....1冊51.2円(+消費税5%分)

194,560円(+消費税9,728円)=合計204,288円

## 第 18 回日本ジャンボリーについて

4 月の県連理事会におきまして、2022 年に開催予定の 18NSJ は、従前の国内全体が集合する形は実施しないと報告致しました。今般、日本連盟より 18NSJ の基本構想が提案され、東海四県及び静岡県連盟常任理事会に於いて審議した内容を踏まえ、下記の如く静岡県連盟の基本構想を提案します。

### 1. サテライトの開催について

日本連盟は全国の 6 ブロックにそれぞれサテライトを設けた分散型の開催とし、各サテライトの規模を 500 人程度と予定し東京の中央会場を含め、全国 3,500 人規模を想定している。然しながら、現段階で中部ブロック 9 県連でのサテライトの設置には、コロナ禍での会議や会場の選定等 時間的に非常に厳しく、東海四県では現時点でサテライトの運営には参加せず、独自の方法を計画することとしました。サテライトの運営は幹事県連の福井連盟に委ねることとしました。

### 2. 静岡県連盟の開催方法 (案)

#### 1) 会場

静岡県連盟の会場として、メイン会場を三島市立箱根の里とし、プログラム基地に大仁 MOA 研修センター、大田山野営場、三ヶ日青年の家等を設置する。詳細のプログラムの内容については、18NSJ 実行委員会で企画検討していく。参加人数は奉仕者含め 150～200 人を予定

#### 2) 名称：「ジャンボリーサマー 静岡 2022 」

#### 3) 会期：2022 年 8 月 6 日 (土)～11 日 (木)

#### 4) 参加単位：ブロック毎の隊編成とし、3～5 隊を予定 (1 個隊；スカウト 32 名、指導者他 8 名) ベンチャー・ローバー隊 1 隊を別途置く (独自のプログラムと奉仕)

#### 5) スタッフ：8 月 5 日入場、8 月 12 日退場。スタッフ及び指導者の交代は認める

#### 6) 日程

日	主な行事	午前	午後	夜
8/5	スタッフ入場	スタッフ入場・設営		準備作業
8/6	参加者入場・設営・開会式	参加者入場・設営		開会式
8/7	プログラム(代表スカウト派遣)	プログラム①	プログラム②	
8/8	プログラム	プログラム③	プログラム④	大営火
8/9	プログラム	プログラム⑤	プログラム⑥	
8/10	プログラム・閉会式	プログラム⑦	プログラム⑧	閉会式
8/11	撤営・参加者退場	撤営・参加者退場		清掃
8/12	スタッフ退場	撤営・スタッフ退場		会場確認

### 3. 今後の概略日程

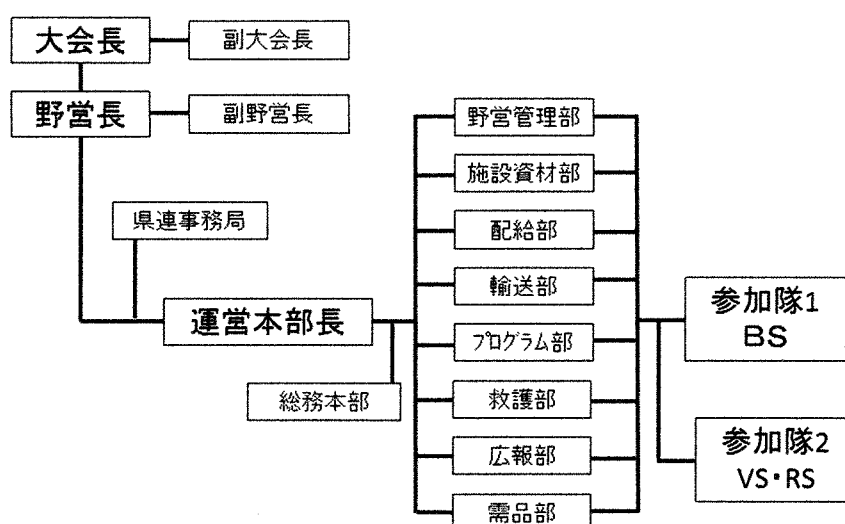
2021 年 7 月・・・組織及び主要スタッフ依頼

2021 年 9 月・・・概略プログラム案通知 ※参加費は、プログラムの内容検討後通知する

仮申込・・・2021 年 10 月 1 日開始 11 月 15 日 締め切り (参加者、スタッフ含む)

確定申込・・・2022 年 2 月 1 日開始 4 月 15 日締め切り 名簿提出

#### 4. 組織案



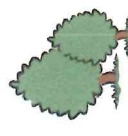
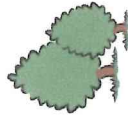
※各部の部長は 18NSJ 静岡実行委員会に一任願いたい。

#### 5. その他

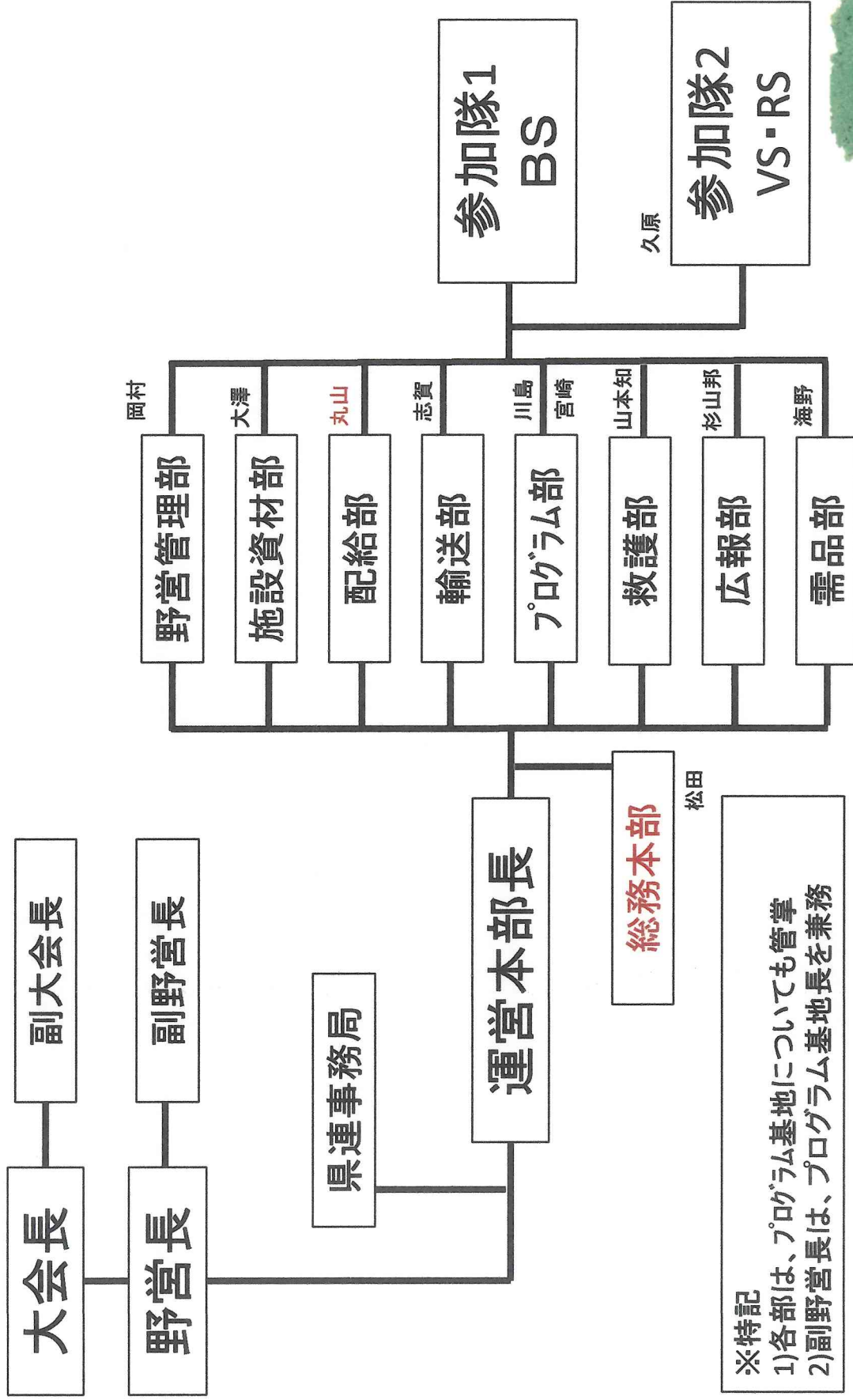
- 1) 運営本部長及び各部の部長で、18NSJ 静岡準備委員会を立ち上げる。
- 2) 2021 年の 18NSJ 静岡実行委員会の予算は、全国大会を想定した調整会議であったため実算が前後する可能性あり。
- 3) ベンチャー・ローバー隊の独自プログラムは、例えば「富士山から全国に繋ぐ」など静岡 100 年を全国に PR する形としたい。
- 4) 実行委員会及び準備委員会の会議日程

※基本的に理事会日の午前 10:00 を設定

- ◆第一回目 2021 年 7 月 17 日 (仮)
- ◆第二回目 2021 年 10 月 2 日
- ◆第三回目 2021 年 12 月 4 日
- ◆第四回目 2022 年 3 月 12 日
- ◆第五回目 2022 年 5 月 14 日
- ◆第六回目 2022 年 7 月 2 日



# 18NSJ 静岡会場 組織図案



【各部の役割】

◆プログラム部

1. 全体プログラム（開会式、閉会式、大営火）の企画立案
2. 場外プログラムの企画・立案（予算含む）
3. 日本連盟プログラムとの調整

◆野営管理部

1. 参加隊及びスタッフの宿泊場所の割当
2. 野営場の区割り
3. 会場の管理業務全般
4. 安全の確保

◆施設資材

1. 本部及びプログラム基地の設営
2. 必要資材準備

◆配給部

1. 参加隊及び本部、プログラム基地の献立
2. 食材の準備

◆輸送部

1. 駐車場の区割り
2. 参加隊の入退場管理（時間、場所等）
3. プログラム基地へのスカウト輸送計画

◆総務部

1. 参加隊及びスタッフの募集と人員管理
2. 全体の予算案の調整と集金
3. 大会本部、プログラム基地の予約
4. その他資料の実施要項等の作成
5. 渉外事項

◆救護部

1. 会場の医療に関する事
2. 医療機関への連絡

◆広報部

1. 静岡県内外への宣伝
2. 日本連盟オンライン接続に関する

◆需品部

1. 18NSJ 記念品及び静岡記念品の販売と管理

◆ローバー・ベンチャー隊

1. スタッフ業務の奉仕
2. 独自の高度なプログラムの計画と参加（例：富士山から全国に繋げ！）